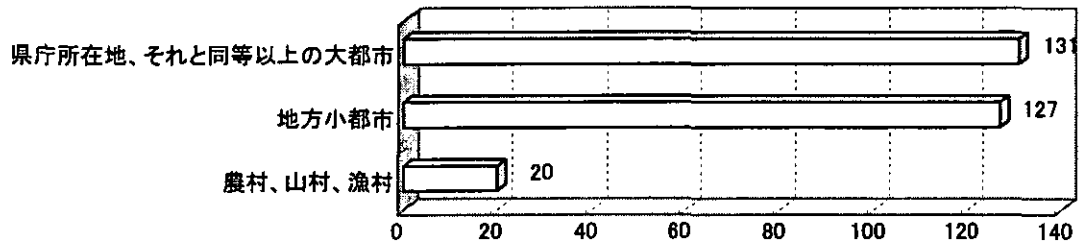
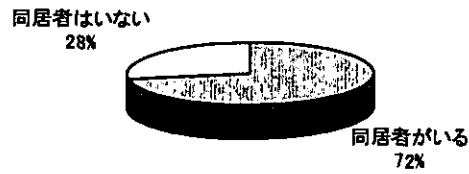


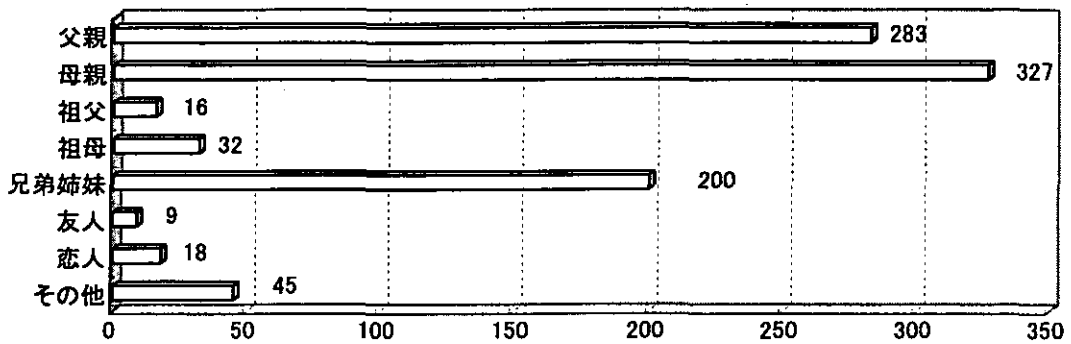
(3)別居前居住地<N=278>



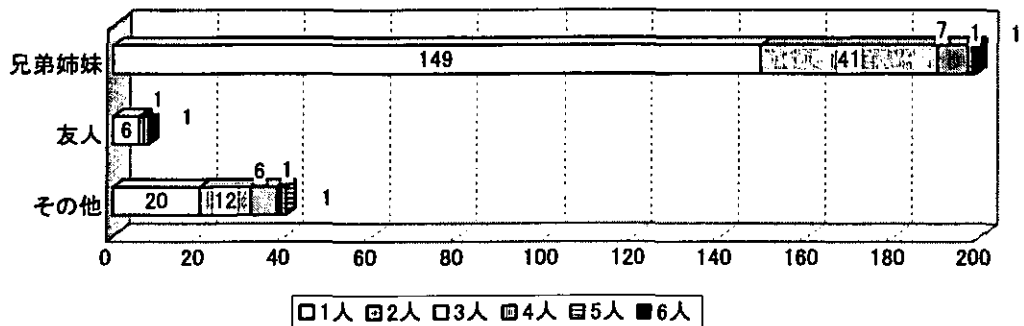
問26 (1)同居者の有無<N=547>



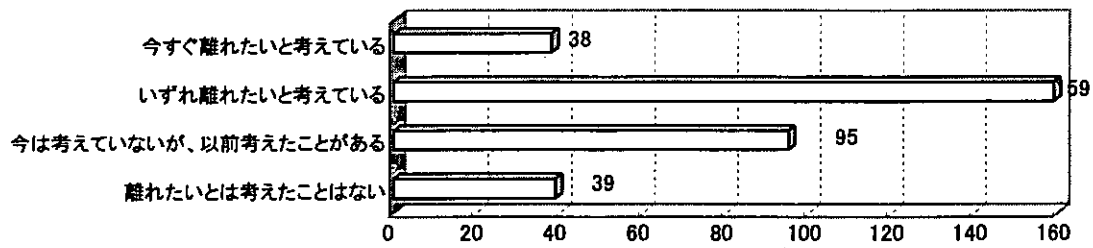
(2)同居者の内訳



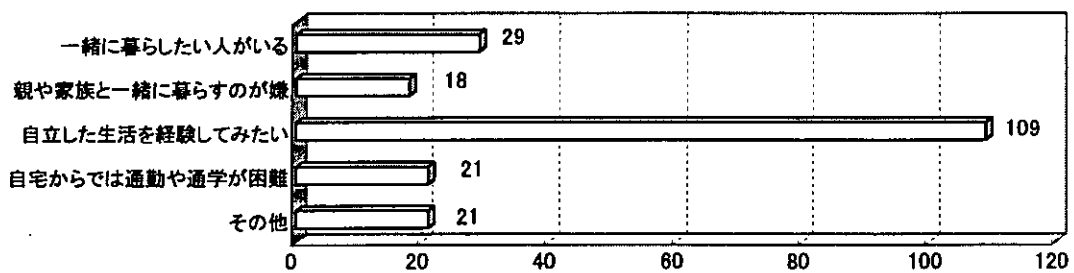
同居の内訳(実数)



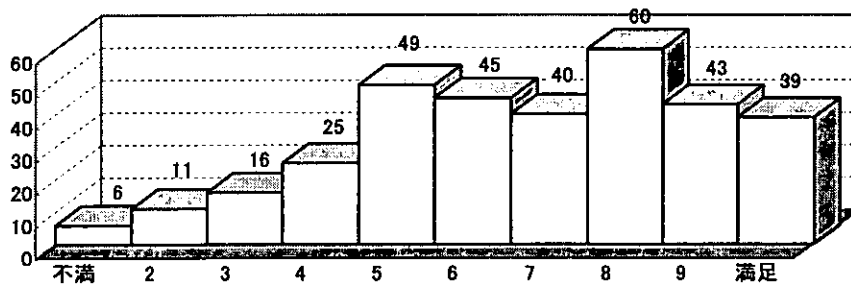
問27 (1)別居の意思<N=331>



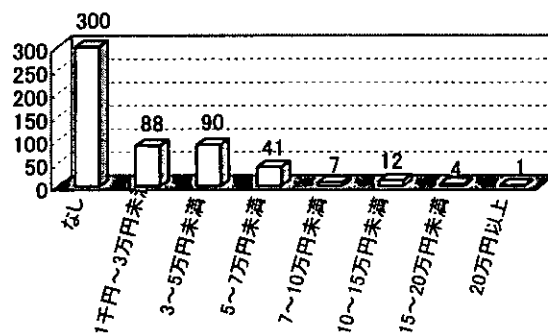
(2)別居したい理由<N=198>



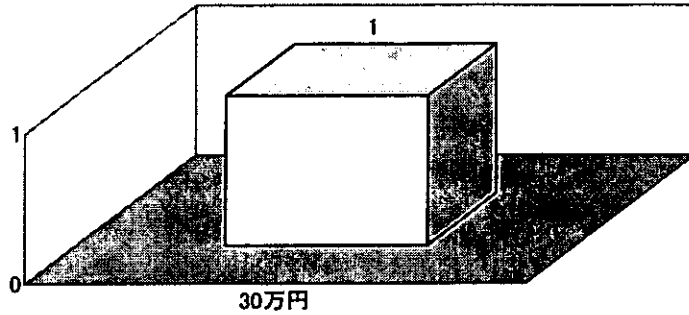
問28 現在の親との同居満足度<N=334、平均6.67>



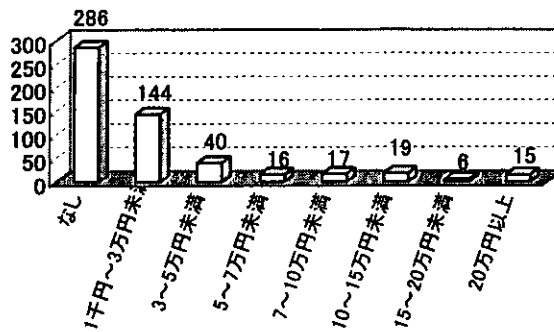
問29 親の家計への繰入額(月額)<N=543>



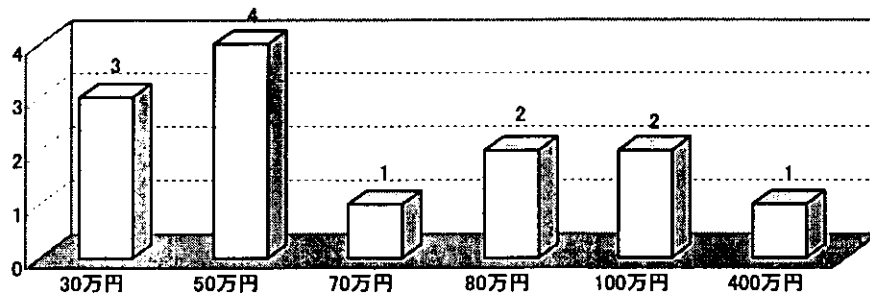
親の家計への繰入額(月額、実数)<N=1>



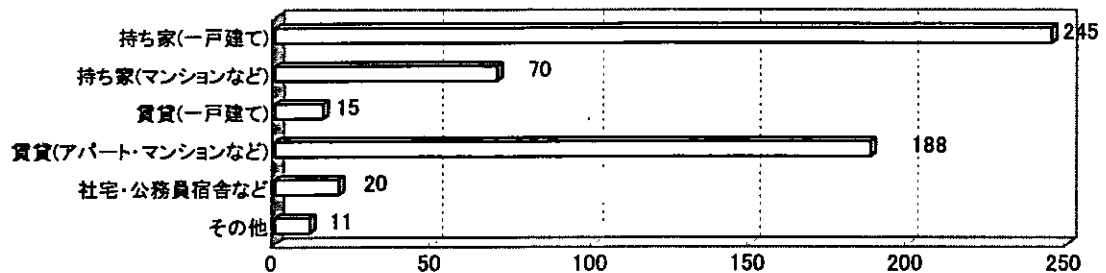
問30 親からの金銭的援助額(月額)<N=543>



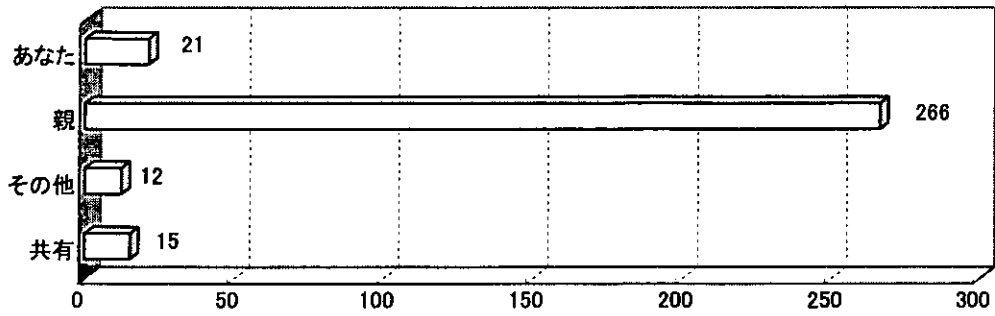
親からの金銭的援助額(月額、実数)<N=13>



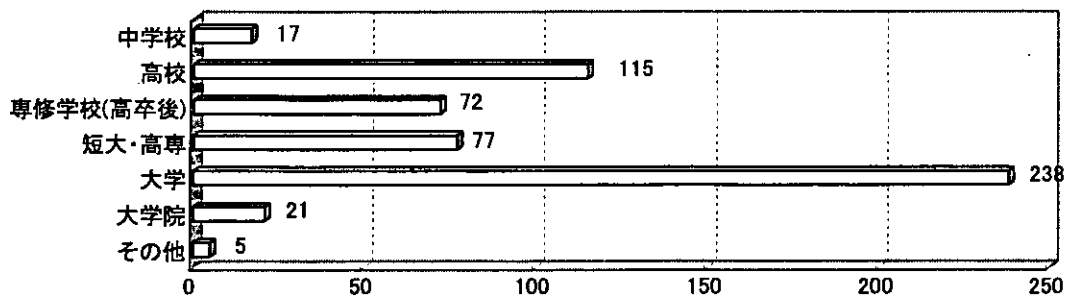
問31 現在の住まい (1)住居の種類<N=549>



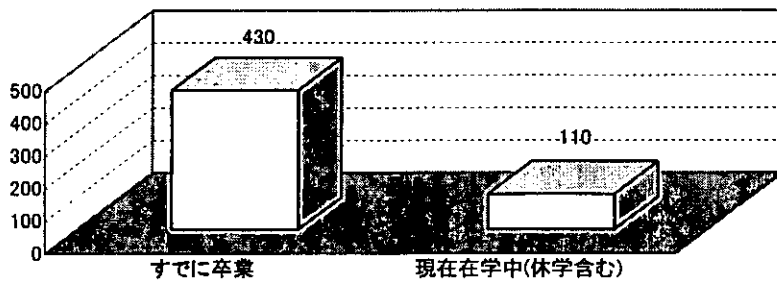
(2)持ち家の所有者<N=314>



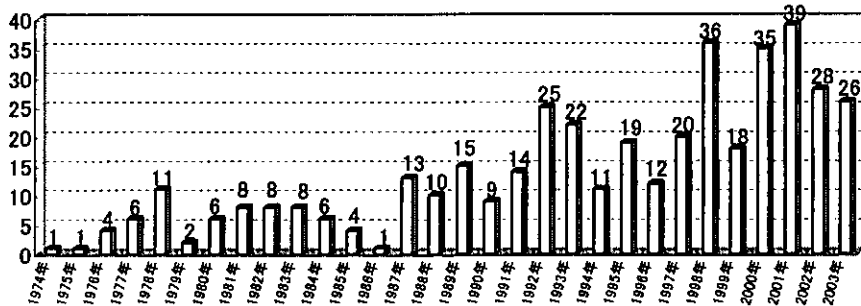
問32 (1)最終学歴<N=545>



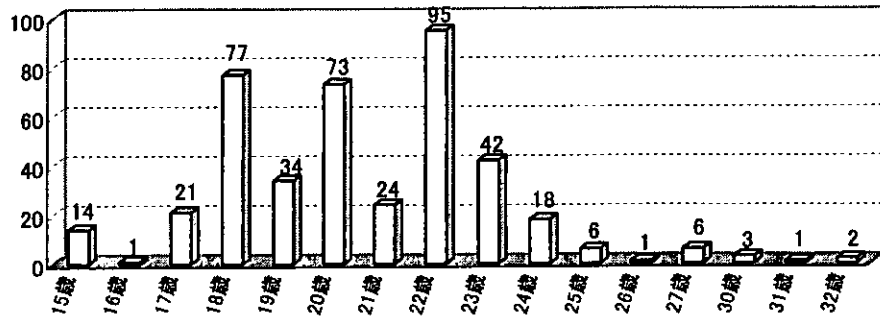
(2)卒業・在学の別<N=540>



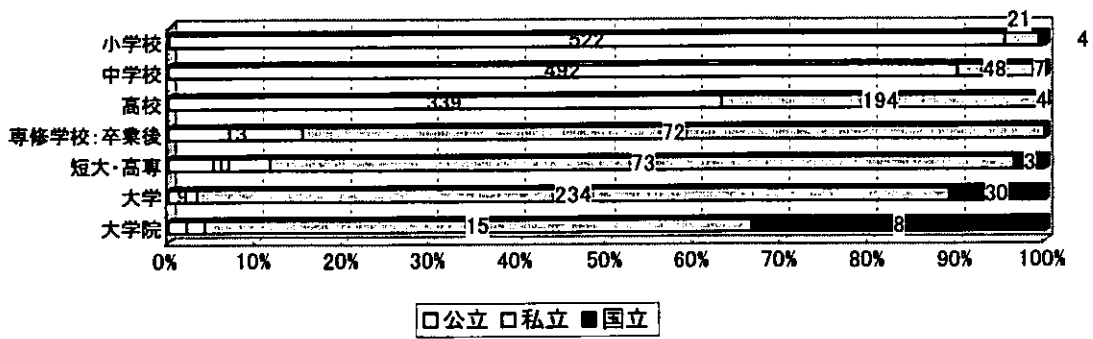
(3)卒業年<N=418、平均1994.02年>



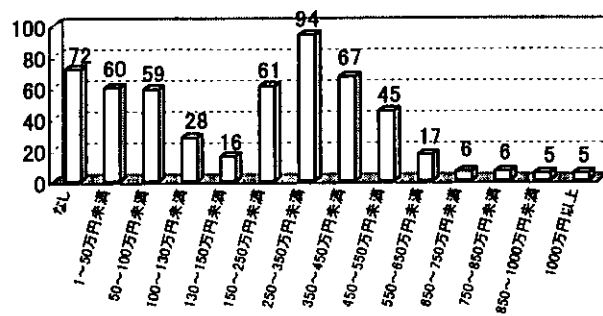
卒業年齢<N=418,平均20.55歳>



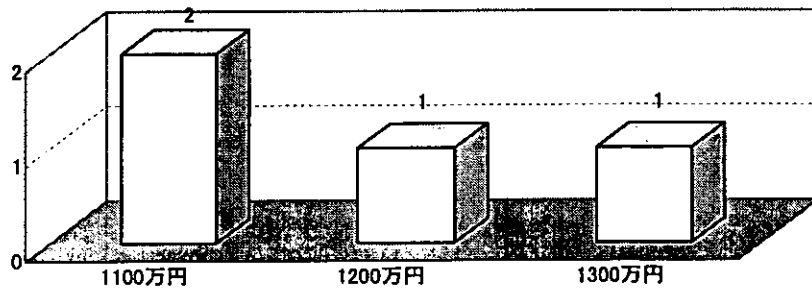
問33 通学経験のある学校、公立・私立・国立の別



問34 税込み年収<N=541>



税込み年収(1000万円以上:実数)<N=4>



住んでいる町	度数
暁町/旭町/東町/上野町/追分町/大横町/大和田町/小門町 等	128
裏高尾町/高尾町/廿里町/西浅川町/初沢町/東浅川町/南浅川町	25
上柚木町/越野/下柚木町/中山/南陽台/堀之内	26
大塚/鹿島/東中野/松が谷	19
別所/南大沢/鑓水	39
城山手/並木町/狭間町/めじろ台/山田町	41
大船町/櫛田町/館町/寺田町	30
泉町/叶谷町/上壺分方町/川町/諏訪町 等	36
小津町/上恩方町/下恩方町/西寺方町	13
犬目町/上川町/川口町/榑原町/美山町	30
梅坪町/尾崎町/加住町/左入町/高月町 等	15
宇津貫町/片倉町/小比企町/七国/西片倉/兵衛/みなみ野	32
打越町/北野台/北野町/長沼町	30
石川町/宇津木町/大谷町/久保山町/小宮町/平町/丸山町	26
無回答	63
合計	553

少子化に関する市民調査(1)

※この調査では、法的な婚姻関係および事実上の結婚（内縁を含む）を結婚としています。

平成15年11月
(調査実施) 八王子市こども政策課
(調査研究) 少子化研究会
(研究助成) 厚生労働省

※少子化研究会は国立社会保障・人口問題研究所を中心とした厚生労働省の研究プロジェクトです。

*** 調査ご協力のお願い ***

少子化の進行は、社会経済全般にわたって大きな影響を及ぼすと予測されており、八王子市においても、少子化の動向をふまえた市政運営が、これまで以上に重要になってきております。

今回の調査は、市民の皆様が、仕事、家族、結婚、出産・子育てといったことに対して、どのような意識をお持ちになっているかをおうかがいするために実施するものです。市民の皆様の率直な考えをお聞かせいただき、それらのご意見を少子化に関する政策立案の基礎資料にさせていただきます。

調査をお願いする皆様は、市内在住の20歳から49歳の結婚されている女性の中から、2000名の方を無作為に選ばせていただきました。

この調査は無記名で行なわれ、また、回答はすべて統計的に処理されるため、個人が特定されることはありません。また、この調査票に記入した事項は、統計以外の目的に使用したり、他人にもらしたりすることは絶対にありません。本調査の主旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成15年11月 八王子市こども家庭部こども政策課

<アンケート調査のご記入にあたって>

- ① ボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- ② このアンケートは、ご夫婦のうち女性(宛名のご本人)にご記入いただきます。なお、一部、配偶者(夫)のお考えについてご記入いただくところもございますので、ご協力をお願いします。
- ③ 質問番号順にお答えください。矢印(→)では指示にしたがってお進みください。

誠に勝手ながら、平成15年12月17日(水)までに、ご投かんくださるようお願い申し上げます。
(返信用封筒に切手を貼る必要も、封筒にお名前を書く必要もありません。)

問合せ先：八王子市こども家庭部こども政策課
電話：(20)7391 (ダイヤルイン)

問1 あなたとあなたの夫の出生年月をご記入ください。

あなた	あなたの夫
昭和____年____月生まれ 満____歳	昭和____年____月生まれ 満____歳

問2 あなたが、(1)現在の結婚生活(同居)を開始したのはいつですか。その年月をご記入ください。
また、(2)現在の結婚が初婚か再婚かについても、あてはまる番号に○をつけてください。

(1)結婚生活を開始した年月	(2)初再婚の別	
[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年____月	あなた	あなたの夫
	1. 初婚 2. 再婚	1. 初婚 2. 再婚

問3 あなたの学校卒業後(中退後)最初についた仕事と現在の仕事についておたずねします。各時期におけるあなたの(1)従業上の地位、(2)職業、(3)就業先の従業員数について、選択肢からあてはまるものを選び、太枠内の番号に1つずつ○をつけてください。(1)で7を選んだ方は、(2)(3)への記入は必要ありません。

対 象 時 期 ↓	(1)従業上の地位	(2)職 業	(3)就業先の従業員数 (本社・支社・工場のすべてを含む)
		1. 企業・団体の役員 2. 民間の正社員 3. 官公庁の正職員 4. パート・アルバイト・派遣 5. 自営業主・家族従業者 6. その他 7. 無職(学生を含む)・家事	1. 専門的・技術的職業 2. 事務・販売・サービス・保安職業 3. 農林漁業作業 4. 現場労働(運輸・製造・建設・その他) 5. その他
a. 卒業(中退)後の初職	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
b. 現 在	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

問4 あなたの夫が学校卒業後(中退後)最初についた仕事とあなたと結婚した時の夫の仕事、及び現在の仕事についておたずねします。各時期におけるあなたの夫の(1)従業上の地位、(2)職業、(3)就業先の従業員数について選択肢からあてはまるものを選び、太枠内の番号に1つずつ○をつけてください。(1)で7を選んだ方は、(2)(3)への記入は必要ありません。

対 象 時 期 ↓	(1)従業上の地位	(2)職 業	(3)就業先の従業員数 (本社・支社・工場のすべてを含む)
		1. 企業・団体の役員 2. 民間の正社員 3. 官公庁の正職員 4. パート・アルバイト・派遣 5. 自営業主・家族従業者 6. その他 7. 無職(学生を含む)・家事	1. 専門的・技術的職業 2. 事務・販売・サービス・保安職業 3. 農林漁業作業 4. 現場労働(運輸・製造・建設・その他) 5. その他
a. 卒業(中退)後の初職	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
b. あなたと結婚した時	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
c. 現 在	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

問 5 あなたとあなたの夫が、学校卒業後（中退後）に初めて仕事についたのはいつですか。いままで仕事についたことのない方は記入の必要はありません。

あなた	あなたの夫
[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年____月	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年____月

問 6 あなたの結婚・出産前後の時期における仕事についておたずねします。各時期におけるあなたの(1)主な従業上の地位，(2)職業，(3)就業先の従業員数について，選択肢からあてはまるものを選び，太枠内の番号に1つずつ○をつけてください。(1)で7を選んだ方は，(2)(3)への記入は必要ありません。

対 象 時 期 ↓	(1)主な従業上の地位	(2)職 業	(3)就業先の従業員数 (本社・支社・工場のすべてを含む)
	1. 企業・団体の役員 2. 民間の正社員 3. 官公庁の正職員 4. パート・アルバイト・派遣 5. 自営業主・家族従業者 6. その他 7. 無職（学生を含む）・家事	1. 専門的・技術的職業 2. 事務・販売・サービス・ 保安職業 3. 農林漁業作業者 4. 現場労働（運輸・製造・ 建設・その他） 5. その他	1. 1～9人 2. 10～29人 3. 30～99人 4. 100～499人 5. 500人以上
a. 結婚前の一年間	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
b. 結婚後の一年間	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
【以下は、出産を経験した方のみお答えください。】			
c. 第1子出産前の一年間	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
d. 第1子出産後の一年間	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
e. 第2子出産前の一年間	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
f. 第2子出産後の一年間	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

問 7 結婚前後・第1子出産前後・第2子出産前後のいずれかでお仕事を辞めた方におたずねします。各時期において，お仕事を辞めた理由は何ですか。選択肢からあてはまる番号を2つまで選び，重要な順に回答欄に記入してください。なお，「7. その他」を選ぶ場合はカッコ内に具体的な内容を記入してください。

【右の回答欄に番号を記入】 1. 家事・育児をしっかりとやっていたから 2. 夫の収入だけで暮らせるから 3. 健康上の理由で 4. 職場の都合や慣習で 5. 夫が望んだから 6. 転居することになったから 7. その他 ()	→	回答欄	第1	第2
	a. 結婚前後			
	b. 第1子出産前後			
	c. 第2子出産前後			

問 8 あなたとあなたの夫の(1)一日の平均労働時間、(2)一週間の平均労働日数、(3)平均的な通勤時間(片道)、(4)平均的な帰宅時間についておたずねします。下の各欄について、それぞれ、あてはまる数字をご記入ください。お仕事をもちでない方は記入の必要はありません。

対象者	(1) 一日の 平均労働時間	(2) 一週間の 平均労働日数	(3) 平均的な 通勤時間(片道)	(4) 平均的な 帰宅時間
あなた	_____時間	_____日	_____時間_____分	[1. 午前 2. 午後] _____時頃
夫	_____時間	_____日	_____時間_____分	[1. 午前 2. 午後] _____時頃

問 9 下欄に女性の生き方がいくつか示してあります。

(1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。

(2) 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

それぞれ、あてはまるものを下の選択肢の中から選び、回答欄にその番号を記入してください。

なお、「7. その他」を選ぶ場合は、具体的な内容をカッコ内にご記入ください。

【下の回答欄に番号を記入】

1. 結婚・出産で仕事を辞めず、フルタイムの仕事を続ける
2. 結婚・出産で仕事を辞めず、パートタイムの仕事を続ける
3. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にフルタイムの仕事につく
4. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にパートタイムの仕事につく
5. 結婚あるいは出産を機に退職し、その後は仕事につかない
6. 結婚・出産をせず、仕事を続ける
7. その他 (具体的に: _____)



回 答 欄	
(1)理想とする人生のタイプ	
(2)実際になりそうな人生のタイプ	

問 10 あなたが 15 歳の頃、あなたのご家庭の暮らしぶりは、当時の平均的な家庭と比べて、どうでしたか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
← 低い																高い →			

問 11 現在のあなたの暮らしぶりは、世間一般と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
← 低い										高い →								

問 12 現在のあなたの暮らしぶりは、あなたが 15 歳の頃と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
← 低い										高い →								

問 13 あなたが 15 歳の頃、あなたの父親は、仕事と家庭のどちらを優先していましたか。また、現在、あなたは仕事と家庭のバランスという点でどのような父親像が望ましいと思いますか。それぞれ、あなたの考えに近い数字に○をつけてください。なお、15 歳の頃に父親が不在だった方は、(1)は記入の必要はありません。

(1) あなたが 15 歳の頃のあなたの父親

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
← 家庭優先										仕事優先 →								

(2) あなたの望む父親像

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
← 家庭優先										仕事優先 →								

問 14 親との別居経験についておたずねします。あなたとあなたの夫は、(1)これまでに親と別居して生活したことがありますか。ある場合は、初めて親元を離れた時の年月と(2)主な別居理由、および(3)親元を離れる前に住んでいた地域についてお答えください。

対象者	(1) 別居経験の有無	(2) 別居理由 ※主なもの1つに○	(3) 別居前居住地
あなた	1. ある ↓ [1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] → _____年_____月に別居 2. ない	1. 進学 2. 就職 3. 転勤・転職 4. 結婚 5. 親からの自立 6. その他 ()	1. 農村, 山村, 漁村 2. 地方小都市 3. 県庁所在地, それと同等以上の大都市
夫	1. ある ↓ [1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] → _____年_____月に別居 2. ない	1. 進学 2. 就職 3. 転勤・転職 4. 結婚 5. 親からの自立 6. その他 ()	1. 農村, 山村, 漁村 2. 地方小都市 3. 県庁所在地, それと同等以上の大都市

問 15 あなたは「結婚適齢期」というものがあると思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。あると思う方は、男性・女性それぞれの結婚適齢期について、数字をご記入ください。

男性の結婚適齢期	1. 特にないと思う	2. あると思う→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	歳くらい
女性の結婚適齢期	1. 特にないと思う	2. あると思う→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	歳くらい

問 16 あなた方ご夫婦の現在の世帯人数およびその家族構成についておたずねします。(1)あなたを含めて世帯の人数は何人ですか。数字をご記入ください。(2)同居家族の内訳について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。子ども、その他に該当する方がいらっしゃる場合は、()内に人数もご記入ください。

(1)世帯人数	(2)同居者の内訳
あなたを含めて _____人	1. 夫 2. 子ども→()人 3. 夫の父親 4. 夫の母親 5. あなたの父親 6. あなたの母親 7. その他→()人

※同居者は、二世帯住宅等を含めて同一の住居に居住している家族をさします。なお、敷地内別居の場合は、生計(日常生活を営む上での収入・支出)を共にしていれば同居者としてお答えください。

問 17 あなたとあなたの夫の兄弟姉妹数をカッコ内に記入してください。いないときは0を記入してください。

あなた	兄()人	姉()人	弟()人	妹()人
あなたの夫	兄()人	姉()人	弟()人	妹()人

問 18 あなたは現在の結婚生活に満足していますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
← 不満										満足 →									

問 19 貯蓄を除いた家計支出のうち、あなたとあなたの夫の支出負担割合はどのくらいですか。あてはまる数字を記入してください。

あなた()%	あなたの夫()%
---------	-----------

問 20 あなたの夫の家事分担と子育てについておたずねします。あなたの夫は、次の a～i にあげる家事や子どもの世話をどのくらいしていますか。太枠内のあてはまる番号に、それぞれ1つずつ○をつけてください。(f～i はお子さんをお持ちの方のみお答えください。)

家事・子どもの世話の種類		1 たいてい する	2 半分程度 する	3 ときどき する	4 たまに する	5 まったく しない
子どもが生まれる前 ※全員の方が記入	a. 家の掃除	1	2	3	4	5
	b. 洗濯	1	2	3	4	5
	c. 夕食の用意	1	2	3	4	5
	d. 買物(日用品や食料品)	1	2	3	4	5
	e. 親などの介護(要介護者がいる方のみ記入)	1	2	3	4	5
子どもが生まれてから ※小学生のときまで	f. 子どもの食事の世話	1	2	3	4	5
	g. 子どもの送り迎え	1	2	3	4	5
	h. 子どもの遊び相手	1	2	3	4	5
	i. 子どもを風呂に入れる	1	2	3	4	5

問 21 次の a～k の考え方について、あなたはどのように思いますか。それぞれについて、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

考え方	1 そ う 思 う	2 そ う 思 う ど ち ら か と い え ば	3 ど ち ら か と い え ば そ う は 思 わ な い	4 そ う は 思 わ な い
a. 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
b. 子どもが小さいうちは、母親は育児に専念すべきだ	1	2	3	4
c. 年をとった親は子どもが面倒をみるべきだ	1	2	3	4
d. 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきだ	1	2	3	4
e. 子どもは法的に結婚した夫婦の間で生まれるべきだ	1	2	3	4
f. 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4
g. 男性も身の回りのことや家事をするべきだ	1	2	3	4
h. 一生独身でいるより、結婚したほうがよい	1	2	3	4
i. 夫に十分な収入がある場合、妻は仕事を持たない方がよい	1	2	3	4
j. 妻にとって、自分の仕事を持つよりも夫の仕事の手助けをする方が大切	1	2	3	4
k. 母親が働くと、小学校へあがる前の子どもに良くない影響を与える	1	2	3	4

問 22 あなた方ご夫婦の間にお子さんは何人いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。5人以上お持ちの場合は、人数をご記入ください。

0. いない	3. 3人
1. 1人	4. 4人
2. 2人	5. 5人以上 (____人)

問 23 お子さんが1人以上いる方におたずねします。生んだ子ども(死産・流産は除く)について、第5子まで、(1)お子さんの性別、(2)出生年月、(3)現在についてご記入ください。6人以上お子さんをお持ちの場合は、第5子までの記入で結構です。

出生順位	(1)性別	(2)出生年月	(3)現在
a. 第1子	1. 男 2. 女	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年____月生まれ	1. 生存 2. 死亡
b. 第2子	1. 男 2. 女	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年____月生まれ	1. 生存 2. 死亡
c. 第3子	1. 男 2. 女	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年____月生まれ	1. 生存 2. 死亡
d. 第4子	1. 男 2. 女	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年____月生まれ	1. 生存 2. 死亡
e. 第5子	1. 男 2. 女	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] ____年____月生まれ	1. 生存 2. 死亡

問 24 あなた方ご夫婦にとって、理想のお子さんの数は何人ですか。あなたとあなたの夫のお考えについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。5人以上の場合は、人数をご記入ください。

あなた		あなたの夫	
0. 子どもはいらない	3. 3人	0. 子どもはいらない	3. 3人
1. 1人	4. 4人	1. 1人	4. 4人
2. 2人	5. 5人以上 (____人)	2. 2人	5. 5人以上 (____人)

問 25 あなた方ご夫婦は、これから何人お子さんを持つつもりですか。あなたとあなたの夫のお考えについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。5人以上の場合は、人数をご記入ください。

あなた		あなたの夫	
0. もう持つつもりはない	4. あと4人	0. もう持つつもりはない	4. あと4人
1. あと1人	5. あと5人以上	1. あと1人	5. あと5人以上
2. あと2人	(____人)	2. あと2人	(____人)
3. あと3人		3. あと3人	

問 26 あなた方ご夫婦の意見を調整しますと、現在のお子さんと、これから持つつもりのお子さんを合わせて全部で何人のお子さんを持つつもりですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。5人以上の場合は、人数をご記入ください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 0. 子どもを持つつもりはない | 3. 3人 |
| 1. 1人 | 4. 4人 |
| 2. 2人 | 5. 5人以上 (____人) |

問 27 前問（問 26）で回答された人数以上のお子さんを持つとなさらないのはどうしてですか。その理由について、あてはまるものを最大3つまで選んで○をつけてください。なお、「11. その他」を選ぶ場合は、カッコ内に具体的な内容をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 自分のやりたい勉強や趣味をする時間がなくなるから |
| 2. 自分の仕事（勤め、家業、家事、介護）からみて負担がかかりすぎるから |
| 3. 子ども一人一人の面倒をみる時間が十分とれなくなるから |
| 4. 教育費がかかりすぎ、子ども一人一人に十分お金をかけてあげられなくなるから |
| 5. 生活水準が落ちてしまうから |
| 6. 子育ての精神的負担が重くなりすぎるから |
| 7. 子育ての体力的負担がかかりすぎるから |
| 8. 出産年齢が高くなりすぎるから |
| 9. 住居のスペースに余裕がないから |
| 10. 子育ての社会的環境が整っていないから |
| 11. その他（具体的に： _____） |

問 28 あなた方ご夫婦が結婚した当時、あなたは何人のお子さんを持つとうとお考えでしたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 0. 子どもを持つつもりはなかった | 4. 4人 |
| 1. 1人 | 5. 5人以上 (____人) |
| 2. 2人 | 6. 特に考えていなかった |
| 3. 3人 | |

問 29 前問（問 28）で、結婚した当時、お子さんを1人以上持つつもりだった方にうかがいます。最初のお子さんは、遅くとも、あなたが何歳くらいの時に持つとうと思っていましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、1を選んだ場合は、持つとうとお考えだった年齢を記入してください。

- | |
|--|
| 1. 遅くとも自分が <input type="text"/> <input type="text"/> 歳くらいのとき |
| 2. 何歳で持つかは特に考えていなかった |

問 30 あなたは、次にあげる子どもの学歴に関する考え方についてどう思いますか。あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

子どもの学歴に関する考え方	1 そう思う	2 そう思う どちらかといえば	3 そうは思わない どちらかといえば	4 そうは思わない
a. 日本は学歴によって人生がほとんど決まる	1	2	3	4
b. 学歴によって、生涯に得られる合計所得にはかなり格差が出る	1	2	3	4
c. 子どもの学歴は家庭のしつけや親の教育方針で決まる	1	2	3	4
d. 子どもの学歴は生まれ育った家庭の教養や文化で決まる	1	2	3	4
e. 子どもの学歴は親の経済力で決まる	1	2	3	4

問 31 「子どもに手がかからなくなる」という言い方があります。「手がかからなくなる」とは、子どもが何歳ぐらいのことをさすと思いますか。あなたのお考えになる年齢を記入してください。

子どもが

--	--

 歳くらい

今後お子さんを望まれている方、またはすでにお子さんのいらっしゃる方
 → このまま問32へお進みください
 それ以外の方 → 問36へお進みください

問 32 あなたのお子さん(これから持つつもりの子どもを含めて)には、どの段階の学校まで進学してほしいですか。第1子、第2子について希望するものを1つずつ選び、○をつけてください。すでに学生でないお子さんをお持ちの場合は、最終卒業学校について記入してください。現在、お子さんのいない方は、第1子、第2子にかかわりなく、左側を男の子、右側を女の子と想定して回答してください。

進学してほしい段階	第1子 (お子さんをお持ちでない方は男の子と想定して記入)	第2子 (お子さんをお持ちでない方は女の子と想定して記入)
	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院

問 33 あなたのお子さんには、**公立・私立・国立のうちどの学校に通ってほしい**ですか。太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。すでに卒業した学校については事実を記入してください。お子さんをお持ちでない方は、第1子、第2子にかかわらず、左側を男の子、右側を女の子と想定して回答してください。

学校の種類	第1子 (お子さんをお持ちでない方は男の子と想定して記入)				第2子 (お子さんをお持ちでない方は女の子と想定して記入)			
	1 公 立	2 私 立	3 国 立	4 も い ず れ で も よ い	1 公 立	2 私 立	3 国 立	4 も い ず れ で も よ い
a. 小学校	1	2	3	4	1	2	3	4
b. 中学校	1	2	3	4	1	2	3	4
c. 高校	1	2	3	4	1	2	3	4
【以下は、進学を希望する(または通った)学校の欄のみお答えください。】								
d. 専修学校(高卒後)	1	2	3	4	1	2	3	4
e. 短大・高専	1	2	3	4	1	2	3	4
f. 大学	1	2	3	4	1	2	3	4
g. 大学院	1	2	3	4	1	2	3	4

【お子さんを1人以上お持ちの方におたずねします。それ以外の方は問36にお進みください。】

問 34 最初のお子さんの保育についておたずねします。次の各時期において、(1)お子さんの保育・世話はどなたがしましたか。また、(2)どのような制度や施設を利用しましたか。それぞれ、あてはまる番号すべてを回答欄にご記入ください。

(1)世話をなされた方	(2)利用した制度や施設
1. あなた	1. 認可保育所
2. 夫	2. 認可外保育所(認証保育所含む)
3. 同居している夫の親	3. 企業内保育所
4. 同居している妻の親	4. 個人家庭保育, ベビーシッター
5. 別居している夫の親	5. 産前産後休暇制度
6. 別居している妻の親	6. 育児休業制度
7. その他()	7. 幼稚園
	8. 学童保育所
	9. その他()
	10. なし

【回答欄にあてはまる番号を記入】

お子さんの時期	(1)世話をなされた方	(2)利用した制度や施設
満3歳までの間		
4歳～6歳(小学校入学前まで)		
小学校入学後		

問 35 あなたのお子さんは、今まで、次の各時期においてどんな習い事をして、その費用は一ヶ月にどのくらいかかっていましたか。習い事の種類は、選択肢からあてはまるものを最大で3つまで選び、番号をご記入ください。費用については、数字をご記入ください。なお、「14. その他」を選ぶ場合は、「習い事の種類」欄に内容をご記入ください。

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 水泳 | 8. 絵画・工作 |
| 2. サッカー、野球などのスポーツ | 9. 数や文字を教える知育・学習教室 |
| 3. 習字 | 10. 学習塾、予備校 |
| 4. そろばん | 11. 家庭教師 |
| 5. ピアノ・エレクトーンなど音楽教室 | 12. 剣道、柔道などの武道 |
| 6. 体操 | 13. バレエやジャズダンス、日本舞踊などダンス |
| 7. 英会話などの語学教室 | 14. その他（「習い事の種類」欄に記入） |

【現在の学齢の欄までご記入ください。】

子どもの時期	第1子			第2子		
	習い事の種類	一ヶ月の合計費用		習い事の種類	一ヶ月の合計費用	
a. 乳幼児(0～5歳)		約_____円			約_____円	
b. 小学生(1～3年)		約_____円			約_____円	
c. 小学生(4～6年)		約_____円			約_____円	
d. 中学生		約_____円			約_____円	
e. 高校生		約_____円			約_____円	

ここからは再び全員の方におたずねします。

問 36 あなたは、出産や育児について、どのようなことに悩みや問題を感じますか。あてはまるものを最大で5つまで選び、番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 家庭の経済 | 9. 子どもの友人関係 |
| 2. 子どもの教育費 | 10. 子どもの病気や障害 |
| 3. 住居の問題 | 11. 子どもの身の安全 |
| 4. 子どもと接する時間 | 12. 子どもの受験や進学問題 |
| 5. 子育てを手伝ってくれる人/場所 | 13. 妊娠・出産に関する不安 |
| 6. 子育てと職業との両立 | 14. 子どもとの関係 |
| 7. 子どもをめぐる夫や親との考え方の相違 | 15. 家事・育児の負担が増えること |
| 8. 子どもの学校や幼稚園等での生活 | 16. 特にない |

問 37 あなたがお子さんを育てる上で、あると良いと思うもの、もっと充実して欲しいと思うものについて、次の中からあてはまるものを最大で5つまで選び、○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てについての相談や学習ができる場所 2. 働く間、小学校入学前の子どもを預けられる公的施設 3. 働く間、小学校の放課後に子どもを預けられる公的施設 4. 仕事以外の理由でも、一時的に子どもを預けられる公的施設 5. 土曜日や夏休みに学校で行なう補習授業 6. 子どもが友だちと自由に遊べる公園や遊び場の整備 7. サマーキャンプなど、夏休みに子どもが長期間参加できる活動 8. 子どもが自然や伝統工芸品作りなどを体験できる体験学習の機会 9. 同年代の子どもを持つ親同士が集まったり、話のできる機会 10. 親が子育てに十分関われる時間が取れるような職場環境 11. 子育てや子どもの教育のための経済的援助 12. 特にない |
|---|

問 38 前問(問 37)で列挙した以外のもので、あると良いと思うものをご自由にお書きください。

--

問 39 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。持ち家の場合は、所有者の名義について、あてはまる方すべてに○をつけてください。

(1)住居の種類	(2)持ち家の所有者
<ol style="list-style-type: none"> 1. 持ち家 (一戸建て) 2. 持ち家 (マンションなど) 3. 賃貸 (一戸建て) 4. 賃貸 (アパート・マンションなど) 5. 社宅・公務員宿舎など 6. その他 () 	<ol style="list-style-type: none"> 1. あなた 2. あなたの夫 3. その他 () <p>※共有名義の場合、あてはまる方すべてに○をつけてください。</p>

問 40 あなたとあなたの夫が、(1)最後に卒業した（または現在通学している）学校と(2)その卒業・在学の別についておたずねします。それぞれ、あてはまる番号を1つだけ選び、○をつけてください。さらに、すでに卒業されている方は、(3)卒業年について数字をご記入ください。

対象者↓	(1)最後に卒業した（または現在通学している）学校	(2)卒業・在学の別	(3)卒業年
あなた	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校（高卒後） 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院 7. その他（ ）	1. すでに卒業 2. 現在在学中（休学含む）	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年
あなたの夫	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校（高卒後） 4. 短大・高専 5. 大学 6. 大学院 7. その他（ ）	1. すでに卒業 2. 現在在学中（休学含む）	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年

問 41 あなたとあなたの夫が今までに通学したすべての学校について、その学校が公立・私立・国立のいずれだったか、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

学校の種類	あなた			夫			
	1 公立	2 私立	3 国立	1 公立	2 私立	3 国立	4 わからない
a. 小学校	1	2	3	1	2	3	4
b. 中学校	1	2	3	1	2	3	4
c. 高校	1	2	3	1	2	3	4
d. 専修学校	1	2	3	1	2	3	4
e. 短大・高専	1	2	3	1	2	3	4
f. 大学	1	2	3	1	2	3	4
g. 大学院	1	2	3	1	2	3	4